

風とおしの良い夢のあるまちづくり ながら俊一 通心

令和5年夏号
平群町議会議員
ながら俊一事務所
〒636-0925
奈良県生駒郡平群町越木塚 623-3
TEL・FAX 0745-45-3955



ごあいさつ

盛夏の候、暑い日々が続いています。

平素は、平群町町議会に対しましてご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和5年 統一地方選挙において、町民の皆様方の信託を受け、2期目を務めさせていただけたこととなりました。まだまだ、議員としての活動も浅く、勉強不足なところもありますが、真面目に取り組む姿勢を評価していただければ、幸いです。これからも、『町民の皆さまにとって、安心・安全なまちづくり』・『風とおしの良い夢のあるまちづくり』を基調に、平群町の皆様方の『おもい（ご意見・ご提案）』をリアルタイムで感じ、町行政にいち早く届けるように努めて参ります。また、その思いからホームページを立ち上げています。時代も多様化し、スピードを求められる昨今、インターネットの活用が不可欠になっております。私自身の定例議会での一般質問などを掲載する事で少しでも議会活動を理解して頂き、町行政の橋渡しの役割を担えたらとの思いから覗いていただければ幸いです。

議員活動のご報告をさせていただきます。詳細につきましては、ホームページをご覧いただければ幸いです。

また、6月議会において、町民の皆さまからのお声を元に、学び、子ども達を支える、学校防災について、ごみ減量化について、これからのまちづくりについての4点を質問させて頂きました。夏号では、その中の2点を掲載させていただきます。

①ごみ減量化について

質問要旨

5月28日、文化センターでゴミフェスタが開催されました。時も流れ、Whitコロナの中、少しずつ町民の生活も落ち着きを取り戻そうとしています。

本町のごみ処理施設も老朽化にともない、施設の整備・施策を考える時期にあると考えます。施設を大事に活用し、少しでも長く活用できるように努力することは、大前提ですが、将来を見据えた対策は、喫緊の課題であると考えます。

1. リサイクルステーションの現状について
2. 分別収集状況について
3. 焼却炉の状況について

右のQRコードを読み取り下さい。
平群町議会の中継動画をご覧いただけます。



答弁 (住民福祉部)

1. リサイクルステーションの現状について

現在町内で3ヶ所開設しております。

開設後、多くの住民の方々に開設を周知させていただくために、広報誌の折込にもリサイクルステーションのチラシを入れ周知を図っております。

北部から南部にかけて3カ所設置していることもあります。お住まいのお近くへの持ち込みいただけます。年末年始を除き24時間利用できるなど利便性向上も図れるようになり、各拠点の資源ごみの回収量も徐々に増加してきております。今後は、リサイクル向上の視点からも、可燃ごみの減量化にもつながるよう取り組んでまいります。

2. 分別収集方法について

ごみの分別としては、可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、有害ごみ。リサイクルとしてのビン類・缶類や容器包装リサイクルとしてのペットボトル・発泡スチロール・トレー、廃プラスチックがあり、ごみ収集車により定期的な回収を行っております。

また、紙類の新聞・本・雑誌・紙パック・ダンボール・アルミ缶・衣類については集団回収として実施していただいております。

なお、集団回収等に出せない方は、町内3カ所のリサイクルステーションを使っていただき、紙類と陶磁器類の回収を行っております。

今後も「混ぜればごみ 分ければ資源」の考えに立って、効果的・効率的なリサイクルができるよう努めてまいります。

3. 焼却炉の状況について

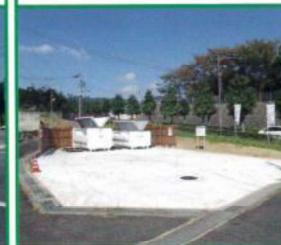
現在、清掃センターの焼却炉についても、長期にわたり運転しており、老朽化等の対策も重要な課題となっております。

毎年老朽箇所に優先順位をつけて整備工事を行っておりますが、現状としては焼却性能の50%程度まで処理能力が落ちております。今後も一定の投資を行いながら、延命を行ってまいります。

中央リサイクルステーション (平群町役場東側駐車場内)



北部リサイクルステーション (音の花温泉付近)



南部リサイクルステーション (国道168号線椿井交差点付近)



②学校防災について

質問要旨

本町は、6月2日、大雨のため3か所に避難所を開設しました。総合スポーツセンター、北小学校、南小学校です。災害時に地域の避難所を担う施設は、いつ、どこで起きても不思議でない災害に備えての施設の整備は、欠かせないと考えます。また、気候変動を踏まえた新たな対策を講じていく必要も生まれていく事と考えます。そこで、災害に強い学校施設をつくるための具体的な対策について質問します。

1. 避難所としての必要な機能の確保について
2. 国の重要インフラとなる体育館の防災機能
3. 被害を最小限にとどめる『減災』について

答弁 (総務部)

1点目の「避難所としての必要な機能の確保について」について、各学校施設の体育館については、避難所として指定しており、災害時には地域住民の受け入れに対応するため、保存食や飲料水、必要なスペースを確保するためのパートナーション、簡易トイレ・毛布等の生活関連物資の備蓄をしております。

2点目の「体育館の防災機能」及び3点目の「被害を最小限にとどめる『減災』」について、

体育館については、電気・水道など一定のインフラが整っており、耐震化もされていることから、避難所として重要な役割を果たす施設となっております。

災害時には早期に避難することが必要であることから、状況に応じて迅速に避難所を開設できるよう、平素より学校の施設管理者と防災部局の連携に努めているところでございます。

終わりに

令和5年6月定例会で、平群町ウォーターパーク再開を求める請願書と議会議員報酬についての案件が提出されました。

この請願書は、紹介議員(須藤啓二、植田いずみ、稻月敏子)となり、若い平群町の住民様より請願されたものです。ウォーターパークは、令和3年12月議会において、廃止が決定されました。本町の現状を考え、維持管理ができないために可決を余儀されたと考えます。

現状、本町は、補修・改修すべき施設が多岐にわたり、例を挙げれば、中学校校舎老朽化による雨漏りやトイレ洋式化、小学校運動場遊具の老朽化問題など、多岐にわたり、周年使う施設の整備が遅れている事が目立ちます。県より財政好転のため補助金を出していただき財政健全化計画に沿った維持管理運営を余儀なくされている本町の現状を鑑みても、仕方ないことだと思います。審査の結果、不採択となりました。

続いて、平群町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当についてです。令和5年4月の統一地方選により改選を経て新しい議員報酬カットの提案です。発議第3号で、私達(長良俊一提出者・賛成者 関・岩崎・森田・馬本議員)は、15%の額を提案しました。また、そのカット額をこども園の給食費に充当してほしいとお願いしました。

発議第4号で、井戸太郎議員(提出者)、山本隆史議員(賛成者)は、5%のカット額の提案がありました。

残念ながらこの2つの発議案件は、否決されました。

私は、2期目の任期をむかえ、過去4年を振り返り、平群町の財政状況を鑑み、報酬カットは、避けて通ることのできない案件と考えています。現職町長を筆頭に職員に至るまで生活給を減額し、町財政を考えています。人口減少が続き、税収入が下がり、町有道路が多く、町有施設などのハード面に多額の資金が必要になります。これからの中づくりのためにも協力すべきと考えます。賛同して頂けないのが、残念なりません。

議会議員は、公選制で必ず4年に一度の審判を受けます。5月臨時会、6月定例会を経て、議員各位の主義主張も少しづつ現れてきました。この度の改選で議席を得た12名の議員構成を考えると私の今後の課題も見えてきました。初当選からの4年間は、何でも初めてで、冷静に考える余裕などなく、前向きに取り組む日々でした。2期目になり、少しづつ冷静に経験を生かして取り組むように心がけたいと考えます。

今年は「平群町第6次総合計画」のスタートの年です。私自身、平群町第6次総合計画等検討委員会委員として、作成に携わりました。私としては、議員活動には、基本的な知識や勉強が必要で、自身の心情も基調にし、相手方の考え方を考慮し、建設的に進め、解決できるように常に取り組むことが必要であると考えています。1期目4年間では、本当に良い経験をさせていただきました。この経験を糧に、2期目では、私の原点である『真心を忘れない』を基調に努力を惜しまず、色々と提案させてもらいながら町づくりに協力させて頂きたいと思っています。これからも、ご支援ください。
よろしくお願ひいたします。

平群の良さを



平群町観光ホームページ

再発見して下さい



山のぽっけNAVI.



【画像は平群町ホームページより引用】

皆様の声を、ぜひ、
ながら俊一にお聞かせください！



〒636-0925

奈良県生駒郡平群町越木塚 623-3

TEL・FAX 0745-45-3955

携帯電話 090-7844-8073

<https://nagara-shunichi.com/>

Mail :nagara@nagara-shunichi.com

